

自然環境論Ⅱ（教職）

科目ナンバリング ESS-202
選択 2単位

永井 リサ

1. 授業の概要(ねらい)

この「自然環境論Ⅱ」では、近年盛んなグリーンツーリズムやエコ・ツーリズムについて学び、自然資源や伝統文化と調和した形のツーリズムというのが、本当に実現可能かどうかについて考えていきたいと思います。

2. 授業の到達目標

自然とツーリズムの関係について、多角度から考察し、複合的視点を習得する。

3. 成績評価の方法および基準

平常点(20%)、レポートの提出(30%)、最終期末試験(50%)として、総合的に評価します。講義中に参考文献や準備学習の課題等についても指示します。また、出席を重視します。

4. 教科書・参考文献

参考文献

ジョン アーリ / ヨーナス ラースン 観光のまなざし 法政大学出版局

5. 準備学習の内容

講義中に指示する参考文献、配布するプリント等をよく読むこと。

6. その他履修上の注意事項

出席率や授業中での参加度を重視します。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 グリーンツーリズムの歴史①
- 【第3回】 グリーンツーリズムの歴史②
- 【第4回】 グリーンツーリズムによる地域振興①
- 【第5回】 グリーンツーリズムによる地域振興②
- 【第6回】 グリーンツーリズムによる地域振興③
- 【第7回】 グリーンツーリズムによる地域振興④
- 【第8回】 中間総括
- 【第9回】 公害とツーリズム①
- 【第10回】 公害とツーリズム②
- 【第11回】 オーバーツーリズムによる環境問題①
- 【第12回】 オーバーツーリズムによる環境問題②
- 【第13回】 興味のあるグリーンツーリズムについて調べてみよう①
- 【第14回】 興味のあるグリーンツーリズムについて調べてみよう②
- 【第15回】 総括・まとめ